

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2025年12月2週(12月5日~12月11日)

前年同期(12月6日~12月12日)

1 品種別取扱状況

		総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量(t)		979	510	232	237
前週比(%)		87	93	75	88
前年同期比(%)		85	84	81	90

2 魚種別取扱状況(各地* : 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量(t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較				今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	
マグロ	44.6	105	↑	93	↓	各地	生	15120	5374	1620	114	79
							海外	生	-	-	-	-
メバチ	43.1	100	→	73	↓	各地*	冷凍	3024	1280	972	100	122
アジ	36.7	93	↓	62	↓	富山ほか	中	1620	691	540	110	128
							宮城ほか	中小	864	500	378	101
サバ	12.8	66	↓	46	↓	宮城	-	1512	734	540	121	119
イワシ	14.7	104	↑	56	↓	北海道	-	1620	508	270	109	134
スルメイカ	9.5	144	↑	339	↑	岩手	-	1728	1377	648	91	79
冷スルメイカ	3.2	168	↑	94	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-
サンマ	5.5	43	↓	167	↑	岩手	生	972	-	648	-	-
						各地	解凍	972	-	648	-	130-140g/尾
カレイ	16.7	109	↑	91	↓	北海道	マ	648	562	324	116	95
							青森ほか	マコ	1188	986	540	86
							北海道	アカ	972	724	432	120
							北海道	アサバ	1080	691	324	90
ハマチ	14.0	121	↑	58	↓	愛媛ほか	野	2052	1998	1944	100	168
塩サケ	16.0	55	↓	68	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-
							北海道	アキ	1620	1285	1080	85
タラ類	34.2	94	↓	100	→	北海道ほか	生	1620	-	540	-	-
							宮城	ぶわ	1728	-	1620	-
カツオ	1.7	44	↓	30	↓	東京ほか	-	2160	1469	972	127	131
キンメダイ	6.5	75	↓	133	↑	東京ほか	-	4968	1879	1080	98	74
ムキカキ	6.8	97	↓	43	↓	三陸	-	5940	3402	1620	108	116
							各地	-	3564	-	2160	-

3 豊洲市場概況

今週は10日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ7%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、5日(金)、週末の取引、買い気はまずまず。カツオは1-2割続伸、ブリは小高い、アジは強保合、イワシは弱保合、スルメは小動き、サバとサンマはともに保合った。相場全体では堅調。6日(土)、休市前の取引、入荷も少なく、荷動きは順調。イワシは1-2割上伸、サバは小高く、ブリは堅調、アジは1-2割下落、スルメは軟調、カツオは小動き、サンマは保合った。相場全体ではまちまち。8日(月)、週明けの取引、買い気はまずまず。アジは1-2割反発、サバは強保合、カツオは1-2割下落、イワシは小甘い、スルメは小動き、ブリは保合った。相場全体ではまちまち。9日(火)、休市前の取引、入荷も少なく、荷動きは順調。ブリは小高く、カツオは堅調、サバは強保合、アジは1-3割反落だった。相場全体では強保合。11日(木)、休市明けの取引、買い気良く、荷動きはおおむね良好。ブリは小幅続伸、カツオとスルメはともに堅調、サバは強保合、アジは高値疲れで弱保合、イワシは入荷増により小幅下落した。相場全体では強保合。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が富山と長崎、中小型が宮城と三重主体に入荷。前週に比べ数量は7%減少、価格は中型が1割高、中小型がほぼ変わらず。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は34%減少、価格は2割強高。イワシは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は4%増加、価格は1割弱高。スルメイカは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は44%増加、価格は1割弱安。カツオは東京と愛媛主体に入荷。前週に比べ数量は56%減少、価格は2.5割強高。サンマは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は57%減少。ムキカキの数量はわずかに減少、三陸産の価格は1割弱高。